

2019年度 事業計画書

事業年度 自 2019年 4月 1日
(第10期) 至 2020年 3月31日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会
東京都中央区銀座一丁目19番16号

(A001891)

2019年度事業計画書目次

■協会の概要	
1. ゴルフ業界の現状	3
2. 当法人の現況に関する事項	3
(1) 主要な事業内容	3
(2) 役員会等に関する事項	4
(3) 対処すべき課題	5
■公益目的事業1. ゴルフ競技会開催事業	
1. 概況	6
2. 開催競技日程一覧	7
3. 機関紙発行事業	8
■公益目的事業2. ゴルフ普及振興事業	
1. セミナー・研修事業	9
2. 交流・協力事業	9
3. 調査・研究事業	9
■その他の事業1. 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業	
1. ハンディキャップ普及振興事業	10
2. JGA/USGAコースレート査定事業	10
■その他の事業2. 助成金事業	11

■協会の概要

1. ゴルフ業界の現状

ゴルフ業界の現状をゴルフ場利用者数の推移で見ると、90,000千人を割った2010年度以降、東日本大震災の影響により84,327千人まで減少した2011年度を除くと、2017年度は85,538千人(前年比▲243千人、▲0.3%)と最少の利用者数となった。

「レジャー白書2018」(日本生産性本部)では、ゴルフ人口は前回調査より120万人(21.8%)増加の670万人と発表された。前年比30%減と騒がれた昨年からは持ち直した感があるものの、ゴルフ業界がおかれている状況は依然厳しく、ゴルフ界は一致団結して、ゴルファーの底辺拡大、プレー回数の増加施策等需要創出といった喫緊の課題に対し、市場活性化に向けた取り組みをより一層強化すべきである。当協会はゴルフ人口の底辺拡大を目指し、ゴルフ競技会を通じて、アマチュアゴルファーの育成を基軸にゴルフ市場活性化に向けた様々な事業活動を、今後も推進していく。

【参考:ゴルフ場利用者数の推移】

年度	利用者数 (千人)	増減 (千人)	同比率 (%)	ゴルフ場数 (場)	1ゴルフ場当たり 利用者数 (人)
2004年度	85,307	▲3,069	▲3.5	2,453	34,777
2005年度	86,046	739	0.9	2,446	35,178
2006年度	88,235	2,189	2.5	2,442	36,132
2007年度	89,020	785	0.9	2,442	36,454
2008年度	90,786	1,766	2.0	2,442	37,177
2009年度	91,642	856	0.9	2,445	37,481
2010年度	88,061	▲3,581	▲3.9	2,432	36,209
2011年度	84,327	▲3,734	▲4.2	2,413	34,947
2012年度	86,745	2,417	2.9	2,405	36,069
2013年度	86,746	1	0.0	2,388	36,356
2014年度	86,505	▲241	▲0.3	2,336	37,031
2015年度	87,753	1,248	1.4	2,317	37,874
2016年度	85,780	▲1,973	▲2.3	2,282	37,590
2017年度	85,538	▲243	▲0.3	2,257	37,899

注) 出典:一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会調べ

2. 当法人の現況に関する事項

(1) 主要な事業内容

事業	主要な内容
公益目的事業(定款第4条) 【公益目的事業 1】 ゴルフ競技会開催事業	国民の健康の保持増進、余暇活動の充実、青少年の健全な育成等豊かな国民生活の実現への寄与を目的とし、アマチュアゴルファーによるゴルフ競技会を開催して、生涯スポーツのゴルフの普及振興を図る事業
公益目的事業(定款第4条) 【公益目的事業 2】 ゴルフ普及振興事業	国民の健康の保持増進、余暇活動の充実、青少年の健全な育成等豊かな国民生活の実現への寄与を目的とし、ゴルフに関するセミナー・研修、交流・協力、調査・研究事業を行い、生涯スポーツであるゴルフの普及振興を図る事業

その他の事業(定款第5条) 【収益事業】 ハンディキャップ普及振興事業	ゴルフは老若男女、年齢、性別を問わず同じ土俵(同一条件)で楽しめるスポーツである。そのための前提となる公平な統一ハンディキャップの普及振興事業、及びその前提となるコースレート査定事業
その他の事業(定款第5条) 【助成金事業】	ゴルフの普及振興を目的に活動する団体を支援する観点から助成する事業

(2) 役員会等に関する事項

① 定時社員総会

定時社員総会	開催予定日	開催場所
	2019年6月19日	ホテルマイステイズ 新大阪コンファレンスセンター
＜議案(予定)＞		
決議事項	第1号議案	2018(平成30)年度事業報告書承認の件
	第2号議案	2018(平成30)年度財務諸表及び附属明細書並びに財産目録承認の件
報告事項	第1号報告	2019(平成31)年度事業計画書の件
	第2号報告	2019(平成31)年度正味財産増減予算書の件

② 理事会

	開催予定日	開催場所
第1回	2019年 5月31日	書面理事会
第2回	2019年 6月19日	ホテルマイステイズ 新大阪コンファレンスセンター
第3回	2019年 6月19日	ホテルマイステイズ 新大阪コンファレンスセンター
第4回	2019年11月14日	ABOホール(名古屋市)
第5回	2020年 3月10日	オールドオーチャードゴルフクラブ(予定)

③ 幹部会

	開催予定日	開催場所
第1回	2019年 6月19日	ホテルマイステイズ 新大阪コンファレンスセンター
第2回	2019年11月14日	ABOホール(名古屋市)
第3回	2020年 3月10日	オールドオーチャードゴルフクラブ(予定)

④ 全国運営委員会

	開催年月日	開催場所
第1回	2019年 8月23日	未定(東日本地区)
第2回	2020年 2月14日	未定(西日本地区)

⑤ スポンサー会議

	開催年月日	開催場所
第1回	2019年10月上旬	未定(東京都内)

(3) 対処すべき課題

① 競技参加者数の拡大

競技参加者数は2007年度をピークとして、以降は減少傾向にある。2018年度は選手権競技11,977名(前年度対比883名減少、▲6.9%)、その他競技13,659名、(前年度対比1,034名減少、▲7.0%)、合計は25,636名(前年度対比1,917名減少、▲7.0%)となる予定で、昨年実績を大きく下回った。

競技参加者数の拡大は引き続き重要な課題である。当協会では競技参加者の更なる増加を目指し、2017年度より、選手権競技の開催会場を組織外にも拡大している。2019年度は、一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会(NGK)加盟ゴルフ場24コース、PGS加盟コースの関連ゴルフ場3コース、その他2コースの計29コースの協力を得て活性化を図る。

また、参加者の利便性向上を図るため、2019年度も楽天GORA、GDO、ゴルフライフ3社の協力の下、選手権競技のインターネットエントリーを継続する。

② JGA/USGA ハンディキャップインデックス取得者の拡大

当協会のJGA/USGAハンディキャップインデックス取得者は約1万5千名で、高額なゴルフ会員権の取得を必要とせず、誰でも低廉な登録料で手軽に取得できる点から、多くのアマチュアゴルファーの支持を得ているが、取得者は減少傾向にある。

ハンディキャップ取得者のさらなる拡大を目指し、2014年度より新ハンディキャップシステムの特徴を活かした「全日本スロープレートアンダーハンディ競技」をゴルフウィーク期間中に開催。2016年度から同競技を「スポーツ庁長官杯ゴルフフェスタ全国大会(公益財団法人日本ゴルフ協会と共催)」と兼ねて開催している。2019年度は、8月4日に3地区・計26コースにて熱戦を繰り広げる。また、ハンディキャップ取得者の増加に繋げるため、2016年度に立ち上げた「パブリックダブルススクランブルゴルフ選手権」は、従来のスクランブル方式のダブルス戦に加え、ベストスコア方式を新設。2019年度より「パブリックダブルスゴルフ選手権」に大会名称を変更し、開催する。

③ 正会員・賛助会員の拡大

正会員100団体の実現は長年の課題であるが、直近の推移は2009年度の90団体をピークとして、2018年度末には76団体まで減少した。2019年度も引続き正会員の勧誘活動を積極的に推進する。

■公益目的事業1. ゴルフ競技会開催事業

1.概況

ゴルフの普及振興を図るために、全国でアマチュアゴルファーを対象としたゴルフ競技会を開催する。

競技参加者増を図るため、2019年度も選手権競技(スクラッチ競技)の開催会場を加盟コースに限定せず、協会未加盟の会員制コース等に拡大して開催。NGK加盟の会員制コースをはじめとする未加盟コース協力の下、参加者増を目指す。また、2019年度も引き続き、インターネットエントリーを行い、参加者の利便性向上を図る。

2.開催競技日程一覧

競技	アマチュア選手権		シニア選手権		ミッドアマ選手権		シニア選手権 (女子シニア・ ミッドシニア)			
	男子	女子	グランドシニア	シニア	女子	男子				
申込期間	3/1～31		2/1～28		3/1～31		5/1～31	7/1～31		
予選	4月		3～4月		4～5月		6～7月	8～9月		
地区決勝	東日本	A地区	5/5(祝)～6(月) 那須野ヶ原カントリークラブ (栃木県)	4/28(日)～29(祝)	5/23(木)～24(金)	7/24(水)～25(木) 浜野ゴルフクラブ (千葉県)	9/25(水)～26(木) 紫あやめ36 (千葉県)			
		B地区	5/15(水)～16(木) イーストウッドカントリークラブ (栃木県)					JGM宇都宮ゴルフクラブ (栃木県)	ハーモニーヒルズゴルフクラブ (栃木県)	7/20(土)～21(日) 下館ゴルフ倶楽部 (茨城県)
		C地区	5/5(祝)～6(月) デイスターゴルフクラブ (千葉県)							
	中部日本	5/21(火)～22(水) ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場 (愛知県)	4/24(水)～25(木) 小杉カントリークラブ (富山県)	5/13(月)～14(火) ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場 (愛知県)	7/23(火)～24(水) 名古屋広幡 ゴルフコース (愛知県)	9/24(火)～25(水) ウッドフレンズ 名古屋ゴルフ倶楽部 (愛知県)				
		西日本	5/28(火)～29(水) 北神戸ゴルフ場 (兵庫県)	4/25(木)～26(金) 武庫ノ台ゴルフコース (兵庫県)	5/16(木)～17(金) 岡山空港ゴルフコース (岡山県)	7/24(水)～25(木) よみうりゴルフ ウエストコース (兵庫県)	9/26(木)～27(金) 京都大原 パブリックコース (京都府)			
	全日本		6/17(月)～18(火) コート・ベール徳島ゴルフクラブ (徳島県)	5/29(水)～30(木) 千葉よみうりカントリークラブ (千葉県)	6/26(水)～27(木) グランドオーク プレイヤーズコース (兵庫県)	9/11(水)～12(木) アリジカントリークラブ 花壇コース (三重県)	10/9(水)～10(木) 那須野ヶ原 カントリークラブ (栃木県)			

競技	ダブルスゴルフ選手権				
申込期間	随時				
予選	7～9月				
地区決勝	東日本	A地区	9/25(水) 昭和の森ゴルフコース (東京都)	O地区	10/31(木) デイスターゴルフクラブ (千葉県)
		B地区	10/1(火) 新君津ベルグリーンカントリー倶楽部 (千葉県)		
	中部日本	10/1(火) ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場 (愛知県)	西日本	10/4(金) ベアズバウ ジャパン カントリークラブ (滋賀県)	
		11/28(木) 亀山ゴルフクラブ (三重県)		ベストスコアの部	11/29(金) 亀山ゴルフクラブ (三重県)

競技	PGSスポンサー杯／ハンディ杯			PGSフリーム・エイジ ゴルフ大会	PGS対抗戦	みんなであそびきりきりゴルフ (PGS中部日本月例会)	PGS西日本地区月例杯
申込期間	随時			随時		随時	随時
予選	通年(4～翌年3月)			4～10月		5～翌年2月	通年(4～翌年3月)
地区大会	ダンロップ杯決勝	プリヂェストン杯決勝	グランドマンズリー				
東日本	11/19(火)	2020/3/10(火)	11/7(木)	10/30(水)	PGS東日本クラブ対抗戦 10/24(木) (ブロック大会:10月)	2020/3/18(水)	
	富士グリーンヒル ゴルフコース (静岡県)	ハーモニーヒルズ ゴルフクラブ (栃木県)	八千代ゴルフクラブ (千葉県)	紫あやめ36 (千葉県)	八千代ゴルフクラブ (千葉県)		
中部日本	11/6(水)	10/24(木)	11/12(火)	10/18(金)	PGS中部日本ゴルフ場対抗戦 2020/3/12(木)		
	定光寺 カントリークラブ (愛知県)	正眼寺 カントリークラブ (岐阜県)	アリジカントリークラブ 花壇コース (三重県)	名古屋広幡 ゴルフコース (愛知県)	正眼寺 カントリークラブ (岐阜県)	正眼寺 カントリークラブ (岐阜県)	
西日本	11/12(火)	11/22(金)	11/29(金)	11/1(金)	PGS西日本パブリックゴルフ場チーム対抗戦 4/15(月)		12/11(水)
	ダンロップ ゴルフコース (兵庫県)	姫路シーサイド ゴルフコース (兵庫県)	西神戸ゴルフ場 (兵庫県)	京都大原パブリック コース (京都府)	東急グランドオーク ゴルフクラブ (兵庫県)		北神戸ゴルフ場 (兵庫県)

3.機関紙発行业

競技開催案内、年間競技スケジュール、競技の様様、競技成績並びにアマチュアゴルファーの啓蒙等を目的として、機関紙「PGSニュースNo.87」を2020年3月に発刊する。機関紙発行业は2014年度より独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)の助成を受けて実施しており、2019年度も1月に助成申請を行った。助成が受けられる場合、PGSニュースに連動させたメールマガジンを配信(月2回を予定)し、PGS主催競技を始め、ゴルフに関する情報をタイムリーに提供していく。

■公益目的事業2. ゴルフ普及振興事業

1. セミナー・研修事業

(1) PGSセミナー開催予定

日時	2019年6月19日(水)	場所	ホテルマイステイズ 新大阪コンファレンスセンター
テーマ	未定	講師	未定

(2) 研修会開催予定

①グリーンキーパー研修会

日時	2019年8月7日(水)	場所	アリジカントリークラブ 花垣コース
テーマ	未定	講師	未定

(3) ルール講習会

日時	未定	場所	未定
テーマ	未定	講師	未定

2. 交流・協力事業

ゴルフの普及振興のために、諸団体と連携・協力してゴルフ市場の活性化に向けた事業を展開する。

(1) 2019年度の交流・協力事業

- ①日本ゴルフサミット会議との連携
- ②ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)との連携
- ③NPO 日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)との連携

3. 調査・研究事業

(1) 2019年度調査・研究事業

①2019年度使用ボール調査

PGS主催競技出場選手を対象に、性別、年代、使用ボール、ハンディキャップインデックス等について調査を実施する。対象競技はミッドアマ(男女)、ダブルスゴルフ選手権の予定。

②2019年度スポンサー杯参加者アンケート

2018年度第2回全国運営委員会での承認を受け、PGSスポンサー杯・ハンディ杯予選出場選手を対象に、性別、年代、ハンディキャップ、賞品等について調査を実施する。(スポンサー杯:ダンロップ杯、ブリヂストン杯、サンレオ杯、ハンディ杯)

■その他の事業1 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業

1.ハンディキャップ普及振興事業

2019年度も引き続き、JGA/USGA ハンディキャップインデックスの普及、ハンディキャップ取得者の拡大を推進する。当事業の規模拡大を図るため、2016年度に東日本、中部日本地区にて立ち上げた「パブリックダブルススクランブルゴルフ選手権」を2017年度より西日本地区にも拡大。2019年度は、スクランブル方式に加えベストスコア方式の部門を新設、大会名称を「パブリックダブルスゴルフ選手権」に改め、アマチュアゴルファーにより多くの競技会を提供することで、ハンディキャップの普及につなげる。

【参考:JGA/USGA ハンディキャップインデックス取得者の推移】

単位:名				
2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
24,974	23,371	20,137	19,468	18,023
2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度計画
17,495	17,037	15,600	15,464	15,515(計画)

【参考:JGA/USGA ハンディキャップインデックスの導入状況】

2006年4月現在(導入率72%)					⇒	2019年3月現在(導入率97%)				
	東	中部	西	合計		東	中部	西	合計	
会員数	33	11	42	86		37	9	30	76	
JGA採用	31	10	21	62		36	9	29	74	

2.JGA/USGA コースレート査定事業

(1)2019年度コースレート再査定予定コース

コース名	前回査定日	有効期限
ワールド	2004.10.19	2019年末
瀬板の森北九州(女子 CR)	2004.12.21	

(2)コースレート再査定未実施コース

コース名	前回査定日	有効期限
瀬板の森北九州(男子 CR)	1999.3.23	2014年末
西神戸	2000.12.22	2015年末
湯村	2001.8.5	2016年末
滋賀甲南	2002.4.11	2017年末
高松	2002.6.26	2017年末
ムーンレイク市原	2003.4.10	2018年末
定光寺	2003.6.16	2018年末
ベアズパウジャパン	2003.7.9	2018年末

■その他の事業2. 助成金事業

2019年度もゴルフの普及振興を目的に活動する団体に対し、助成を実施する。

1.NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会